



病院理念

私たちは利用してくださる方
ひとりひとりのために
最善を尽くすことに誇りをもつ

聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院 企画・発行



ホスピタルプレ
ィスベシヤリス
トとの出
い



ひばり保育園 保育士 小島広江



ホスピタル・プレィスベシヤリスト(HPS)は、イギリス国内の資格です。アメリカでは、チャイルド・ライフ・スペシヤリストと呼ばれ、両国では国家資格として広く認知されています。近年、日本においても小児病棟に入院している子どもたちに遊びや楽しみを提供したり、子どもが医療行為について理解するのを助ける専門的な仕事として導入する病院が少しずつ増えています。しかし、未だ資格としては確立しておらず、看護師や保育士の専門職として広まっているのが現状です。

当院では2002年4月より小児科病棟へ病棟保育士を配置し、子どもたちが安心して過ごすための行事の企画運営や、付き添いのご家族の支援などを行ってきました。2007年2月には静岡県立大学短期大学部において、「HPS JAPAN 養成教育プロジェクト」として日本におけるHPS養成講座と実習が開かれ、当院から1名の保育士が受講しました。現在は2名の受講修了者が在籍しています。

入院中の子どもは家庭とは著しく異なる環境でつらい治療に耐えなければならず、大きなストレスを抱えます。HPSの役割は、“遊び”を通して日常生活の一端を取り戻し、子どもの治療への意欲を高めることです。病状に合わせて一緒に“遊び”ながら子どものストレスを和らげたり、人形や絵本を使って治療についてわかりやすく説明したり、子どもが嫌がる注射の時にはさまざまな“遊びの技術”や“道具”を使いながら気をそらしたり、手術時には麻酔の直前まで寄り添ったりします。つまり、小児医療チームの一員として“遊び”を通して治療しやすい環境を整えているのです。

ところが、HPSとして活動していく中で子ども達に寄り添い“遊び”を提供し子どもの笑顔を引き出すことはできても、不安がつのる採血や検査、処置時の痛みで泣き出す子どもに対してはなかなか良い方策が見つかりませんでした。そんなとき、イギリスでのHPS実習のチャンスが巡ってきました。実習では、病院であっても自然に子どもたちが遊び、子ども主体の医療ケアが行われていることを体感す

ることができました。

その後、小児科医師から検査を1ヶ月後に控えている子どもへのプレィレーション(検査の説明を行い、心の準備をすること)の依頼を受けました。処置に対する不安が非常に強い子どもで、通常の採血だけでも泣き出してしまい、処置室に入るまでに1時間も要する状態でした。外科的な治療も予定されており、初回の検査で強い抵抗感が焼きついてしまった場合には、本人にとっても医療者にとっても今後の治療に大きな負担となる可能性がありました。十分に検査の説明をして納得した上で安心して検査を受けてもらうことが重要であり、そのために必要と考えられたのがプレィレーションです。そこで、医療スタッフと話し合いを行い、子どもの発達や興味なども踏まえて検査までのプレィレーションの計画を立てました。それから医師と協力して検査の流れを写真に撮り、手作りの本で検査の説明をするなど、“遊び”を取り入れて子どもの不安を取り除き、リラックスした気持ちになれるよう関わってきました。そうした関わりの中で徐々に医療スタッフとの信頼関係を築くことができ、母親からは「子どもが病院に行くことを楽しみにしている」という声を聞くようになりました。実際に検査室への探検ツアーを行うなど、子どもの検査に立ち向かおうとする気持ちも少しずつ出てきました。検査当日は折り紙や万華鏡を作り、検査ざりざりまで遊びに夢中でした。検査室までの廊下の壁に折り紙を張り付け、子どもががしがしながら検査室に向かいました。検査中は子どもの手を握って励まし、検査室に張り付けた折り紙を見たり、万華鏡をのぞいたりして気を紛らわす遊びをしました。その結果、以前の採血時の様子からは想像もつかないほど落ち着いて検査を受けることができたのです。私はこの経験から、“遊び”が最高の治療薬になり得ることを実感しました。

今後も医療スタッフとの信頼関係を築き、小児医療チームの一員として子どもやご家族に寄り添い、“遊び”を通して支援していきたいと思います。HPSに出会った時の気持ちを忘れずに…

目次<contents>

- びょういん通信 / 新センター開設!
 - 頭頸部・眼窩顎顔面治療センター
 - 循環器センター
 - 心房中隔欠損 カテーテル治療
- 患者会紹介 / 西部CDクラブ (静岡県西部クローン病患者会)
- シリーズ 地域医療連絡室から ②
- みちくさ / 「丸源ラーメン」浜松住吉店
- 方位磁針 / ロコモティブシンドローム
- 出い / ホスピタルプレィスベシヤリストとの出い

社会福祉法人 聖隷福祉事業団  総合病院 聖隷浜松病院 [財団法人 日本医療機能評価機構認定病院] [地域医療支援病院]

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 TEL.053-474-2222(代) FAX.053-471-6050

ホームページアドレス <http://www.seirei.or.jp/hamamatsu>

てくてく第27号:制作・編集/聖隷浜松病院広報委員会 発行者/堺 常雄 発行月/平成22年6月